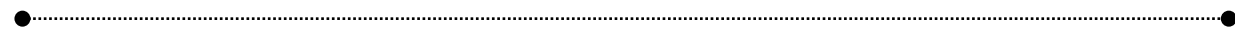


平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	子どもから高齢者における咀嚼啓発活動の展開 「かみかみりレー」の実施		
事業主体 (連絡先)	飯田女子短期大学 0265-22-4460		
事業区分	保健・医療・福祉の充実		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	406,390	円 (うち支援金: 325,000	円)



事業内容

咀嚼の重要性と効果を地域と連携して啓発していくための方法として次の4つを実施した。

- 1) 「かみかみりレー」の実施
- 2) 咀嚼啓発キャラクター「かみかみ大使カミン」による啓発活動
- 3) 食育指導用ポスターの作成と配布
- 4) 咀嚼啓発用パペットの製作

事業効果

- 1) 「かみかみりレー」の実施について
「かみかみりレー」の実施校は9月19日上田市立傍陽小学校他6校、11月11日南箕輪保育協会の行政関係等5団体の合計11施設で参加人数はのべ1799人であった。「自分の咀嚼回数を確認することでこれからはよく噛もう」等感想が寄せられた。
- 2) 咀嚼啓発キャラクター「かみかみ大使カミン」による啓発活動は、長野県歯科医師会主催「歯っぴーながの8020推進県民大会」テレビ信州「ゆうがた get」出演等咀嚼の啓発を行うことができた。
- 3) 食育指導用ポスターかみかみシリーズの作成と配布
「カミンのかみかみ教室」「カミンの姿勢教室」「カミンのこんな食べ方よそうね」の3部のポスターを400枚作成し、上下伊那の保育園・幼稚園・小学校等205校に説明をしながら配布した。
- 4) 咀嚼啓発用パペットの製作
咀嚼啓発のためのパペット「カマンとカミン」の製作を行い、2月4日の喬木第二小学校のかみかみりレー時に使用した。子どもたちに好評であった。

今後の取り組み

今後も咀嚼の啓発活動を推進していくため、関係機関との連携を深めながら、かみかみりレーを継続発展させていく。また、キャラクターやポスターを有効利用し食育の充実に寄与していく。かみかみセンサーは高齢者や高齢者施設でも広く活用してもらおうよう啓発していきたい。



【かみかみりレー 飯田市立竜東中学校】

【目標・ねらい】

- 咀嚼の啓発活動の展開
- ①かみかみりレーの実施
 - ②食育指導用ポスターの作製
 - ③かみかみセンサーの普及
 - ④咀嚼啓発識パペットの製作

※自己評価 【 A 】

【理由】

①かみかみりレーの参加校が昨年度より5校増加し参加人数ものべ1799人となり活動が広がった。のぼり旗も啓発に効果的であった。

②食育指導用ポスターは子どもたちに分かりやすく親しまれる物となった。A3サイズにしたことで400枚印刷でき多くの学校等へ配布できた。

③かみかみセンサーの体験も、台数を増やしたため、学校だけでなく、成人の方々にも体験をしてもらい啓発できた。

④カマンとカミンのパペットを使用することで、子どもたちが興味を持って話を聞いてくれた。